**日米欧ビジネス・セミナー**

**～双方向の投資拡大が切り拓く日米欧経済関係の新時代～**

**開催の御案内**

平成29年3月24日

激動する昨今の国際情勢の下，反グローバリズムや保護主義的な風潮が拡大する中，自由な貿易・投資を推進することは，世界経済の成長を後押しするものとして，一層その重要性を増しています。外務省は，１２６の在外公館に「対日直接投資推進担当窓口」を設置し，対日直接投資の拡大に向けた情報収集や支援を行うほか，在外公館の日々の活動等を通じて日本企業の対外投資を支援するなど，ジェトロとも協力しながら，積極的に双方向の投資の拡大に関与・貢献してきました。

この度，日米欧３極における一層の投資拡大をメイン・テーマとして，「日米欧ビジネス・セミナー」を開催することとしました。同セミナーでは，日米欧の経済の動向や投資拡大の展望だけでなく，日本におけるビジネス環境改善の取組と課題，更には地方への対日投資のメリット等について，日米欧の政府関係者のほか有識者やビジネス界の代表を交え議論が行われる予定です。

記

◎日時　：　平成29年3月27日（月曜日）　14：30～18：05（開場14：00）

※セミナー終了後，ネットワーキング・レセプションを開催（18：30～20：00）

◎会場　：　東海大学校友会館（霞が関ビルディング35階）

　　　　　　※会場へのアクセスはこちら→　<http://www.tokai35.jp/staticpages/index.php/acc-000>

◎主催　：　外務省

◎共催　：　内閣府，経済産業省，日本国際問題研究所，独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）

◎定員　：　150名程度

◎プログラム（予定）　日・英同時通訳付

14：30　開会の辞　　　薗浦健太郎　外務副大臣

14：40　講　演①　　　ルイス・リビー　ハドソン研究所上級副所長

15：00　講　演②　　　マークス・Ｊ・ベイヤー　ビジネスヨーロッパ事務局長

15：30　パネルディスカッション①　「日米欧経済の動向と双方向の投資拡大に向けた展望」

　　　　モデレーター　野上義二　日本国際問題研究所理事長

　　　　パネリスト　　浦田秀次郎　早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授

　　　　　　　　　　　赤星康　独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）副理事長

ニコラス・ヒル 在日米国大使館経済・科学担当公使

マークス・Ｊ・ベイヤー　ビジネスヨーロッパ事務局長

16：30　パネルディスカッション②　「ビジネス環境の改善～これまでの進捗とこれからの課題～」

　　　　モデレーター　山野内勘二　外務省経済局長

　　　　パネリスト　　籠宮信雄　内閣府大臣官房審議官

　　　　　　　　　　　根本勝則　経団連常務理事

　　　　　　　　　　　クリストファー・Ｊ・ラフルアー　在日米国商工会議所（ACCJ）会頭

　　　　　　　　　　　ダニー・リスバーグ　欧州ビジネス協会（EBC）会長

17：20　パネルディスカッション③　「地方への対日投資～企業にとってのﾒﾘｯﾄと地域活性化のWin-Win関係～」

　　　モデレーター　秋池玲子　ボストンコンサルティンググループシニア・パートナー&マネージングディレクター

　　　パネリスト　　鈴木恭一　経済産業省貿易経済協力局貿易振興課 投資交流企画官

　　　　　　　　　　木下嘉隆　マイクロンメモリジャパン株式会社代表取締役社長

　　　　　　　　　　西口勲　三重県雇用経済部企業誘致推進課 課長

　　　　　　　　　　山岸浩一　茨城県国際課 課長

18：00　閉会の辞　　　中川俊直　経済産業大臣政務官

　18：30　ネットワーキング・レセプション　（～20：00終了予定）

　　　　　開会の辞　　　武井俊輔　外務大臣政務官

　　　　　挨拶　　　　　フランチェスコ・フィニ　駐日欧州連合代表部公使／副代表

　　　　　乾杯挨拶　　　クリストファー・Ｊ・ラフルアー　在日米国商工会議所（ACCJ）会頭